

果樹 9 月下旬の巡回調査結果の概要について

【東北信】 巡回日 9 月 24、25 日

1 りんご（東信 3 ほ場、北信 8 ほ場）

- （1）斑点落葉病の新梢への発生は、北信 3 ほ場みられ、発病葉率は 0.2～0.4% であった。
- （2）シンクイムシ類の被害果はみられなかった。
- （3）ハマキムシ類の被害果は、北信 1 ほ場でみられ、被害果率は 0.3% であった。
- （4）ハダニ類は、リンゴハダニが東信 2 ほ場、北信 2 ほ場で成若幼虫の寄生がみられた。またナミハダニは東信 2 ほ場、北信 2 ほ場で成若幼虫の寄生がみられ、北信 1 ほ場では 10 葉当たり 40 頭とやや多かった。リンゴサビダニの発生はみられなかった。

2 うめ（東信 1 ほ場、北信 1 ほ場）

アブラムシ類、クビアカツヤカミキリ、モモヒメヨコバイの発生はみられなかった。

【中南信】 巡回日 9 月 19、22 日

1 りんご（南信 5 ほ場、中信 5 ほ場）

- （1）斑点落葉病の発生はみられなかった。
- （2）シンクイムシ類、ハマキムシ類の被害果はみられなかった。
- （3）リンゴハダニは、南信 1 ほ場で成若幼虫の寄生がみられた。
ナミハダニは、南信 5 ほ場、中信 5 ほ場で成若幼虫の寄生がみられた。
リンゴサビダニの発生はみられなかった。

2 うめ（南信 2 ほ場）

アブラムシ類、クビアカツヤカミキリ、モモヒメヨコバイの発生はみられなかった。

【侵入警戒病害虫】

りんご調査ほ場において、火傷病、コドリングアの発生はいずれもみられなかった。